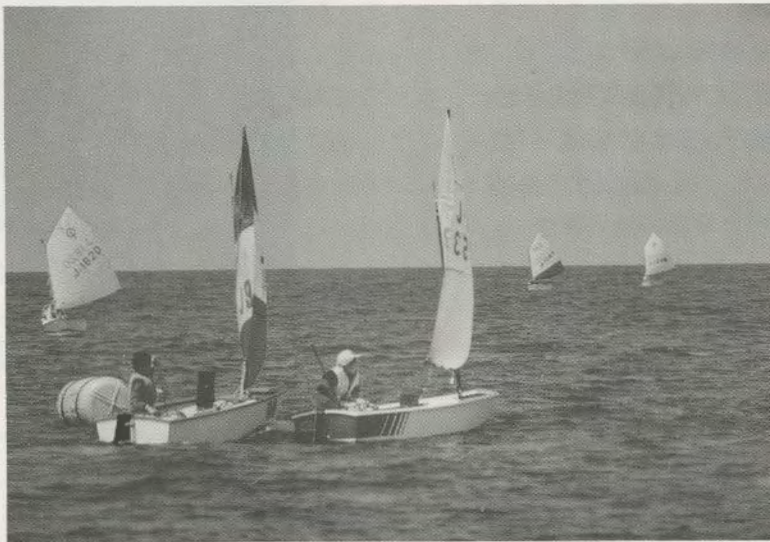


5月・6月号

# 光市医師会報

No 176

## I love 光



日本白砂青松100選に選ばれた砂浜をバックに、  
風をとらえながらセーリングを楽しんでいる小  
さなスキッパー達のほほにさわやかな汗が……

昭和62年6月発行  
光市医師会

# 医師会月間行事

## S62年5月度理事会

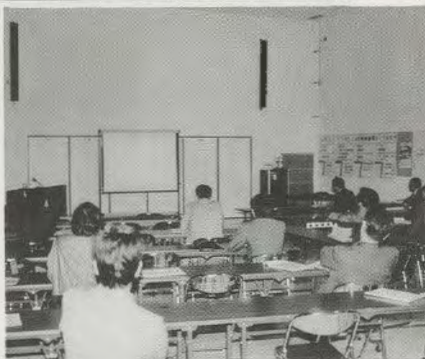
5月12日(火) PM7:30~

於 光医師会館



### 議 題 (報告、協議事項)

- 1 : 学術講演会開催の件
- 2 : 第105回県医定例代議員会の報告
- 3 : 光市医師会史について協議  
(以上竹中会長)
- 4 : 郡市保険担当理事協議会報告  
(中村(琢)理事)
- 5 : 光市学校保健会について
- 6 : 保健センターとの話し合いについて



## S62年度5月度、月例会・講演会

5月18日(月) PM7:00~

於 光市保健センター

### 1 : 講演会

演題「尿路感染症の治療」

講師 国立岩国病院 泌尿器科医長  
陶山文二 先生

### 2 : 月例会 (報告事項・協議事項)

講演会終了後

- (1)第105回県医定例代議員会の報告  
(竹中会長)
- (2)老人保健法による健康診査  
(福本会長)
- (3)郡市保険担当理事協議会の報告  
(中村(琢)理事)





## 光市民の（昭61年4月～ 昭62年3月までの一年間） 彼岸への告示録 （その4）

大野宗二

### 一：はじめに

#### ①地域医療

地域医療、包括的医療の概念が導入されて既に十数年の月日が流れた。最近では医療機関は勿論、自治体においても、一般市民にも、此の概念と意識は既に日常的言葉として定着してきた様に思われる。亦最近においては、学校保健と地域医療、産業保健と地域医療との関聯も問題視されつつある。地域医療とは果して何を意味するのか、いささか自問自答して戸惑いを感じるのだが、恐らく、地域住民を対象とする、日常的診療は勿論、地域住民の健康教育を基幹として、健康保持増進対策、各種検診を通しての、疾病の早期発見と早期治療、リハビリテーションによる社会復帰、老人人口増加に伴う老人福祉対策等、包括的地域保健施策を目的とするものであろう。

#### ②プライマリーケア

プライマリーケアの概念は、地域医療の本質と共通の事項を多分に含んでおるが、最も重要なことは、ショックを始めとして、突発する緊急疾患の救命処置であろう、この事には主要な致死の疾患の発生状況を把握して、平素よ

り応急態勢を備えておくことが重要と考える。

二：光市地域に疾病の特性があるか  
地域医療を論じる場合、地域の特質に応じた地域医療対策を行うことが強調される。即ち、大気汚染の甚しい環境であれば、呼吸器疾患肺癌であり、遊離珪酸を含んだ工場群の排気粉塵が多ければ、珪肺、じん肺に関心を持って地域の医療保健管理を行うべきである。今回の調査は化学工業と鉄工業の二大企業とこれら工業の多数の関聯中小企業の存在する光市地域において疾病に特性があるかどうかを知りたいと考えたからである。地域の疾病構造を知るためには幾多の方法があるが、死因の分析も一つの手段であると考え。今回、光市保健センターより資料の提供をうけ、昭和61年4月1日より昭和62年3月末までの一年間の年代別死因疾患別の分析を行い、いささかなりとも地域の実情を知りたいと考えた次第である。

### 三：各年代別、疾患別死亡数及び死亡率 表1

表1に疾患の大小分類と各年代の死亡率を示した。

総死亡数293名の大部分疾患別の死亡瀬度は、循環系疾患117名(39.9%)と最も高く次いで新生物(癌)の71名(24.2%)、呼吸系疾患37名(12.6%)、老衰19名(6.4%)、消化器系疾患12名(4.0%)の順位となっておる。

### 四：各年代別と全死亡数対比

70代95名(32.4%)、80代81名(27.6%)  
60代47名(16.4%)、50代32名(10.92%)

90代16名(5.46%)、40代9名(3.07%)の順位で70代が最多である。

**五：各年代死亡数と各年代人口との死亡率老化の進行による必然の帰結であろうが高年齢順に死亡率は高い** 表2

**六：新生物(癌)の臓器別瀬度** 表3

71名中胃癌25名(35.2%)、肝癌14名(19.7%)、肺癌11名(15.4%)、腸癌10名(14%)、膵癌3名(4.2%)等で胃癌が第1位である。

**七：循環系疾患の疾患別瀬度** 表4

循環系疾患117名の死亡中心不全が49名(41.88%)と最も高く、次いで脳出血26名(22.2%)、心筋硬塞18名(15.38%)、脳硬塞14名(11.96%)、くも膜下出血6名(5.1%)等の順位となる。

**八：心臓病と脳卒中** 表5

循環系疾患死117名について心臓病死(心不全、心筋硬塞等)と脳卒中死(脳出血、脳硬塞等)を比較したもので、心臓病による死亡は69名(58.97%)、脳卒中による死亡は48名(16.3%)で、全死亡293名の対比でも、心臓病23.5%、脳卒中16.3%で厚生省発表の人口動態統計の示す通り、心臓病死は脳卒中を抜いて死因の上位にある。

**九：呼吸系疾患別瀬度** 表6

肺炎が30名(81%)で最多で特に老人性肺炎には注意が必要である。

**十：消化系疾患の疾患別瀬度** 表7

胃潰瘍3名(25%)、慢性肝炎3名(25%)、肝硬変4名(33.3%)で肝硬変が他に比して僅かに多い。

**十一：主要死亡疾患と各年代人口との対比** 表8

死因の上位を占める主要疾患と各年代人口数との比率を見たものであるが、当然のことながら、高年齢程死亡率は高い。

**十二：おわりに**

- (1)光市において死因別による疾病構造の特異性はない。
- (2)大分類的死因別分類は第1位循環系疾患、第2位新生物、第3位呼吸系疾患、第4位消化器系疾患である。
- (3)循環系疾患を心臓病と脳卒中に2分して比較してみると、第1位新生物(癌)第2位心臓病、第3位脳卒中で厚生省発表の死因順位と同様である。
- (4)地域保健の重点は死因分析の示す通り、従来通り循環系疾患と新生物に重点をおき一層の充実と発展が望ましい。

以下表1、表2、表3、表4、表5、表6、表7、表8、は次頁に記す。







表2 各年代死亡数と各年代人口対比 (各年代人口は昭. 62. 3. 31現在数)

		才 20～29		才 30～39		才 40～49		才 50～59		才 60～69		才 70～79		才 80～89		才 90～99		才 100～														
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女													
人 口	男	2,199人		3,369人		4,303人		2,943人		1,883人		1,194人		387人		29人		1人														
	女	2,538人		3,733人		4,107人		3,147人		2,443人		1,790人		667人		86人		0人														
	計	4,737人		7,102人		8,410人		6,090人		4,326人		2,984人		1,054人		115人		1人														
死 亡 数	男																															
	女		1		1		3		6		20		12		30		17		44		51		35		46		6		10		1	
男女別人口と死亡率%			0.03		0.02		0.06		0.14		0.6		0.38		1.59		0.69		3.6		2.8		9.0		6.8		20.6		11.6		100	
各年代人口と死亡率		0.02		0.01		0.10		0.52		1.08		3.18		7.6		13.9		100														

表3 新生物(癌)71名中の臓器別頻度

臓器別 人数 性別 頻度	胃 癌		腸 癌		肝 臓 癌		肺 癌		脾 癌		子 宮 癌		食 道 癌		胆 の う 癌		前 立 腺 癌		脳 腫 瘍		白 血 病	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	人 数	14	11	6	4	9	5	9	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
性別頻度	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
計	35.2		14		19.7		15.4		4.2		1.4	1.4	2.8		1.4	1.4	2.8					



表4 循環系疾患117名の疾患別瀬度

疾患別 人数・瀬度 性別	心不全		心筋硬塞		心筋症		高血圧		脳出血		脳硬塞		くも膜下血		脳血栓	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人数	15	34	9	9	1	0	0	1	9	17	7	7	4	2	1	1
性別瀬度	% 12.82	% 29.05	% 7.69	% 7.69	% 0.85	% 0	% 0	% 0.85	% 7.69	% 14.52	% 5.98	% 5.98	% 3.4	% 1.7	% 0.85	% 0.85
計	41.88%		15.38%		0.85%		0.85%		22.22%		11.96%		5.1%		1.7%	

表5 心臓病と脳卒中

疾患別 人数・瀬度 性別	心臓病 心不全・心筋硬塞等		脳卒中 脳出血・脳硬塞等	
	男	女	男	女
人数	25	44	21	27
性別瀬度	21.36%	37.60%	17.94%	23.07%
計	58.97%		41.02%	
全死亡 293名対比	23.5%		16.3%	

表6 呼吸系疾患37名の疾患別瀬度

疾患別 人数・瀬度 性別	肺 炎		気管支拡張		喘 息		じん肺	
	男	女	男	女	男	女	男	女
人数	20	10	1	0	4	0	2	0
性別瀬度	54%	27%	2.7%		10.8%		5.4%	
計	81%		2.7%		10.8%		5.4%	
全死亡 243名対比	10.2%							

表7 消化系疾患12名中の疾患別瀬度

疾患別 人数・瀬度 性別	胃潰瘍		腸閉塞		慢性肝炎		肝硬変		脾臓炎	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人数	1	2	1	0	2	1	3	1	0	1
性別瀬度	8.3%	16.6%	8.3%	0	16.6%	8.3%	25%	8.3%	0	8.3%
計	25%		8.3%		25%		33.3%		8.3%	
全死亡 293名対比	1.02%		0.34%		1.02%		1.36%		0.34%	

表8 主要死亡疾患と各年代人口との対比

		才 20~29		才 30~39		才 40~49		才 50~59		才 60~69		才 70~79		才 80~89		才 90~99		才 100~	
人 口	男	2,199人		3,369人		4,303人		2,943人		1,883人		1,194人		387人		29人		1人	
	女	2,538人		3,733人		4,107人		3,147人		2,443人		1,790人		667人		86人		0	
	計	4,737人		7,102人		8,410人		6,090人		4,326人		2,984人		1,054人		115人		1人	
胃 癌	性 別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	死 亡 数	0	0	1	0	0	0	3	2	3	2	4	5	3	2	0	0	0	0
	人口別死亡率	0.03		0.03		0.10		0.06		0.15		0.08		0.33		0.27		0.77	
腸 癌	性 別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	死 亡 数	0	0	0	0	1	0	0	1	4	0	1	2	0	1	0	0	0	0
	人口別死亡率	0.02		0.02		0.03		0.21		0.08		0.11		0.14					
肺 癌	性 別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	死 亡 数	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	6	0	2	1	0	0	0	0
	人口別死亡率	0.03		0.03		0.05		0.5		0.5		0.14							
肝 臓 癌	性 別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	死 亡 数							3	1	4	2	1	1	1	1	0	0	0	0
	人口別死亡率	0.06		0.13		0.06		0.18											
心 不 全	性 別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	死 亡 数	0	1	0	0	0	1	1	2	2	4	4	12	3	12	4	2	0	0
	人口別死亡率	0.03		0.02		0.03		0.06		0.10		0.16		0.33		0.6		0.77	
心 筋 硬 塞	性 別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	死 亡 数	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	4	6	2	2	0	0	0	0
	人口別死亡率	0.03		0.10		0.04		0.3		0.3		0.5		0.2					
<も 腹 出 血	性 別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	死 亡 数	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0
	人口別死亡率	0.02		0.03		0.05		0.08		0.11									
脳 硬 塞	性 別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	死 亡 数	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	3	1	2	2	0	1	0	0
	人口別死亡率	0.09		0.10		0.25		0.05		0.51		0.2		1.16					
脳 出 血	性 別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	死 亡 数	0	0	0	0	0	2	1	0	2	1	3	10	3	4	0	0	0	0
	人口別死亡率	0.04		0.03		0.10		0.04		0.25		0.55		0.77		0.59			
肺 炎	性 別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	死 亡 数	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	8	3	10	5	0	1		
	人口別死亡率	0.02		0.06		0.67		0.16		2.5		0.74		1.16					



謹 弔



昭和62年5月19日午後2時25分  
高畠 潔先生ご逝去されました。  
享年78才。謹んで哀悼の意を表します。

プロフィール

明治42年3月27日生  
山口県出身 光市室積村3180-14  
昭和8年3月東京医専卒（現東京医大）  
昭和19年7月名古屋帝大にて学位授与  
昭和19年1月応召広島陸軍病院勤務軍医  
少尉

開業：

昭和21年4月1日現住所に開業（内・小）

役職：

昭和32年4月1日～昭和62年3月31日  
山大附属小・中学校校医

医師会関係：

昭和23年2月19日～昭和27年3月迄  
4年間、光市医師会副会長  
昭和30年4月1日～昭和41年3月迄  
11年間、光市医師会会長  
昭和45年4月1日～昭和46年3月迄

1年間、光市医師会会長

授賞：

昭和51年12月

山大附属小・中学校医30年間、感謝状  
昭和53年4月

医療衛生事業に対して光市長より表彰状  
昭和58年1月

光市市教育委員会より教育選奨

昭和60年11月

衛生医療功労者として県知事表彰

弔 辞

山口県医師会会長 平田晴夫

新縁瑞しいこの季節に背くかのように、  
高畠 潔先生の一昨日の訃報に接し、今日  
ここにお別れの言葉を申し上げねばならな  
いことは真に痛恨の極みでございます。  
先生は昭和八年東京医科大学をご卒業され  
東京都立広尾病院にご勤務、臨床と研究に  
従事しておられました。昭和十九年軍医と  
して応召されました。  
終戦後間もなく、昭和二十一年ご開業なさ  
いしましたが、先生の温厚なお人柄と優れた  
識見は、地区の皆さんの厚い信頼を受けら  
れ、地域の保健、医療に昼夜東西に奔走な  
さいました。  
その傍ら先生の指導性、先見性と実行力は  
市医師会員からの期待を受け、昭和二十三  
年三十九歳という年齢で市医師会副会長を  
さらに、昭和三十年四月より七期、実に十  
二年間会長の重責を完遂なさいました。  
その間、学校保健活動や、僻地、離島、無  
医地区の医療に献身的に参画されたことも  
忘れることはできません。

また、県医師会においても昭和四十三年四月から二ヶ年間監事として、今の発展にご尽力いただいております。

このようなご功績に対し一昨年県知事選奨の栄に輝かれたことは当然のことと存じま  
す。医療をめぐる諸情況が殊にきびしくな  
っている今日、先生を失うことはまことに  
惜しく残念でなりません。

先生のご霊前に医師会へのご貢献を改めて  
心よりお礼申し上げますとともに、私共会  
員は先生のご遺志を継いで医療と保健、福  
祉の推進に努力を重ねることをお誓いする  
ものでございます。

高畠家一族の総領としての先生が逝かれて、  
ご遺族ご親族の皆様方のご悲嘆は察しても  
余りあるものがございしますが、先生の尊い  
思い出を胸に、どうぞご平安にお過ごし下  
さいようお祈り申し上げます。

高畠先生どうぞ安らかにお眠り下さい。  
心よりご冥福を祈って弔辞といたします。

昭和六十二年五月二十一日

## 弔 辞

光市医師会長 竹中昭二

本日ここに故高畠 潔先生の御葬儀に臨  
み謹んで御霊前に光市医師会を代表して追  
悼の辞を申し上げます。

生者必滅、会者常離、は世のならいと申  
しますが、平素御壮健なる先生が突然病魔  
にお倒れになり、御家族皆様方の手厚い看  
護の甲斐もなく御逝去なさいました事は、  
まことに痛恨の極みであります。御遺族皆  
様の御心痛、御落胆は如何ばかりかと御推  
察申し上げると共に、先生の御冥福を心よ  
りお祈り申し上げます。

先生は昭和二十一年より室積に於て開院  
され、爾来四十有余年の長期の間、地域住  
民に対する医療に多大な貢献をされ、又山  
口大学附属学校医として長年に亘り次代を  
になう児童生徒の健康管理に大いなる力を  
発揮されましたが先年山口県選奨を受けら  
れたのも宣べなるかなと思われるものであ  
りました。又医師会会員としては、新制光  
市医師会の創立当初より参画され、常々会  
の運営に情熱を注がれ、嘗ては第四代、  
第六代光市医師会長として延べ十二年の長  
きに亘り会の発展に尽力され多方面にわた  
る御功績を積み重ねられました事に対して  
深甚なる敬意と感謝の念を捧げるものであ  
ります。

他面、先生は昭和四十年より光市社会福  
祉協議会理事として、昭和四十五年よりは  
特別養護老人ホーム富士白苑理事、嘱託医  
として社会福祉に盡され、又光ライオンズ  
クラブ会員として永年にわたり社会奉仕に  
貢献されました事は私達の範とするもので





ありました。

私事になりますが、私が光市医師会に入会しました頃は、先生は医師会長の要職にあり、私は勤務医のはしくれでありましたが、非常に親しくお付き合いを頂き、滋父の如き御指導を受けました事、或は酷暑寒冷をいとわずゴルフと一緒に野山を廻り歩いた事等、私の一生忘れられない思い出となりました。

高畠先生、どうか安らかにお眠り下さい。私達光市医師会員は先生の御遺志を受けつぎ今後も地域医療、社会福祉の為に貢献する事をお誓い致します。

最後に御遺族皆様方に哀心よりお悔みを申し上げまして弔辞と致します。

昭和六十二年五月二十一日

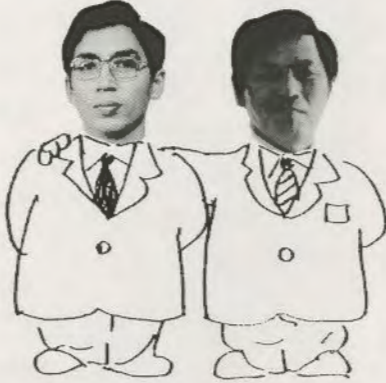


## 故人に捧ぐ

河内山 清

病室の窓辺に赤きバラの花  
 癒ゆる日遠き人の臥したる  
 牛の乳飲まむとすれど熱持てる  
 口に味なく飲みかぬるかも  
 バラの花何時の日散らむ今はただ  
 比ひなく尊き生命なるかも  
 かりそめの言葉を言ひて帰りけり  
 身むしばまれゆく苦しみの人に  
 共にせし謡曲・ゴルフ・麻雀と  
 思ひ出はかなき走馬燈なりけり  
 汝が持ちしものの美味しと言ひけるを  
 いくばくのもの口に入りしか  
 熱の引きめしのうまき日は世語りに  
 まなこの輝き甦りしかな  
 日毎何を言ひけむものと心くだき  
 回診されし主治医の先生  
 山に来て谷渡る鳥の声さみし  
 病急変すと聞きし日の夕  
 松の葉の緑色濃き中庭より  
 祭壇の遺影しろじろと見ゆ  
 彫り物の装ひかかやく御車の  
 中に横たはるは息せざる人  
 放鳩と天翔り行きし人の魂  
 その青空ぞ君のふるさと  
 葬儀車の弔笛ひびくたまゆらに  
 我が身の内の空白となる  
 現し身のまなこに見ることなかりけり  
 逝きて帰らぬ人思へども  
 山見れば海を見遠く空見れば  
 そこにやさしき人の面影  
 口に言はず文には書かず遺せし言葉  
 「幸ひなるかな柔和なる者」  
 花一輪散りて消ぬべき運命なり  
 心の花影消しかぬるかも

## うちかたの先生



光中央病院

河内山 正先生 & 松本憲夫先生編

〔河内山先生〕

「梵天丸も斯くありたい、とは、今年の流行語だそうですが、うちかたの先生、斯くあります。まさに不動明王（注 大日如来が一切の悪魔を降伏するために、忿怒の相を表わしたもの）の様な人物と思います。といっても、烈火のごとく怒るのは1年に一度か二度、普段は如来の様に先生の行く所、明るく笑い声が絶えません。

写真の通り、男らしい顔ですが？お年寄りや動物には、大変慕われている様です。

診察治療も先生でなければ、という患者さんが数多くいます。とても気さくで、子供にも親しそうに話しかけられます。

友達も大変多く、特に御自分の職業外の友達が多い様に見うけます。やはり広く見識を求められるためでしょうか。

先生は長男の甚六で、おっとりしているはずなのですが、物事に才知な方で、パツと見て、サツと把握してしまうので、私達看護婦は、それに付いて行くだけで一生懸

命、一度でいいから先生より先に感知してやろう、と常々努力しているのですが、他所の方に見てれていると、目の前の仕事がかたくなになってしまって、とても構いません。先生曰く「君達はぬるい、今度はきつと、ええ爛（鋭感）で「遅いですね、今気が付かれました？、と試してみたい。

聖徳太子は、一度に10人の訴えを聞き分けて、その判断を間違える事がなかった、と伝えられていますが、うちかたの先生、明太子ぐらいで、電話で話しながらカルテを書いて、看護婦の話を聞いて、レントゲン写真を見るぐらいの事は朝めし前。抜群のIC回路で「ブツツ、とは程遠い。

ぬるい看護婦に合わせてもう少しスピードを遅く、せめて急行列車ぐらいにして下さるとよろしいのですが。御自分だけマツハ速度で仕事を処理して行くので当方盆と正月がいつしよに来た様な目まぐるしさ、頭の中は混乱し真空管は直切れてしまいます。先生いつまでも若く、はつらつとして前進して下さい。

〔松本先生〕

5月1日より当院に来られた松本憲夫先生です。昭和27年1月1日生まれの若き精鋭は当院の切り札。

とても親しみやすくお年寄りも子供もわれわれ職員もいっぺんに好きになりファンクラブが出来るかも。先生は消化器系外科が専門なのですが、鍼治療や漢方処方もされ、連日患者が押すなの大盛況で、夕方にはいささかお疲れの御様子なのですが、そこはそれ若さにものをいわせ夜間の救急患者も嫌な顔をせず診察して下さいるので看護婦や受付職員も大安心なのですが、先生は



ひと頃よりスマートになられ心配しております。

奥様の手料理で元気を付けて、光中央病院発展のために活躍して下さいます。

光中央病院は、松本先生を向えて丸岩先生、河内山先生と3人の常勤の先生が診察、治療にあたっており、まさに三舟の方、全ての患者のニードに答えてゆけます。

先生方以下職員一同力を合わせ、よりよい治療、看護を目指して頑張っております。

## ニューフェイス



松本憲夫 先生

医療法人陽光会光中央病院 外科

生年月日：昭和27年1月7日 35才

本籍：山口県熊毛郡平生町

現住所：山口県光市島田二丁目22-5

出身校：広島大学医学部

### メッセージ

この度、丸岩・河内山両先生の御厚意を受け来院致しました。専門は外科で、今までは山口大学第二外科に在籍していましたが、35才になって、患者さん最優先の医療に我情熱をかけようと一大決心をし、大学を辞した次第です。今後は、西洋東洋折衷の新しい医療を志向し、充来の外科治療に加えて、針と漢方も手がけてゆく所存です。とはいえまだ未熟者、諸先輩の御指導を頂きたく、どうぞよろしくお願い致します。

す。趣味はゴルフ、家族は妻と一男一女に秋田犬が一匹います。

## うちかたの先生

光市立病院 金 福柱 先生編



うちかたの金先生は、とても教育熱心です。昨年11月にこられてすぐから、病棟や外来の看護婦をあつめて、勉強会を始められました。「わかるか」と問われて、聞いている看護婦の反応が不安気だと、半分ムキになって真剣に教えて下さいます。

そんな先生のトレードマークはタバコ。以前はね。ヘビースモーカーだったんですよ。タバコを吸っていると落ちつかれるのが休憩中など、手にタバコをもっていないほど。

その先生が突然、タバコをやめられたんです。人間をやめるのはまだまだ早いですが、あのパイポをくわえての努力の日々……。他のドクターや看護婦の「本当にやめられるのかな」という会話を横目に、苦節〇日。いつのまにやら初志貫徹。今ではパイポもいらなくなりました。男冥利の小指の方はどうかな？

「とてもまじめで」なんてからかわれると、「あほか」「ばかか」と抵抗してらっしゃいますが、健康にも充分留意され頑張って下さい。又これからも、いろいろ教えて下さいね。

## あ と が き

今月号を5月・6月号としました。  
なぜなら、いつも遅れてる感じが強い  
ためです。来月は7月号として出  
します。表紙は4月より「I love  
光」と題して、光をあちこち  
紹介したいと思います。これには、  
光市広報の方達の協力をお願い  
しております。皆様方でも、これ  
はよいと云う写真がありましたら  
是非お申し出下さい。

うちかたの先生、はこのところ市立  
病院編で職員の方々に、とてもお  
世話になっております。快く書い  
て下さり期日もとても正確で大  
変助かっております。

今后共どうぞよろしく。

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	竹中昭二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社